

科目名・科目番号 (023441)		教員名 小島 一夫	学科等	社会福祉・選択	履修年次	2.3
学 習 心 理 学			曜日・時限等	金曜2時限・通年	単位数	4
			オフィスアワー	火曜日・2時限 A205 学部長室		
授業概要 とねらい	学習心理学を体系づけている行動理論、認知理論の考え方がどのように発展し、それが学習指導にどのように影響したかを理解し、さらに認知領域、情意領域、精神・運動領域の学習がどのように行われるかを認識する。					
到達目標	学習心理学の概念・理論についての基礎知識を習得する。					
準備学習	あらかじめ次の授業範囲の教科書を読み、質問事項・理解できない箇所および疑問点等を整理する。					
授業計画	回	授業内容	行動目標			
	1	学習の考え方	学習の役割と学習の定義について理解する。			
	2	学習理論	行動理論、認知理論、媒介理論について理解する。			
	3	学習と行動理論 古典的条件づけ(1)	パヴロフの条件反射説と条件づけにおける諸条件について理解する。			
	4	古典的条件づけ(2)	ワトソンの行動主義について理解する。			
	5	オペラント条件づけ(1)	ソーンダイクの結合説とハルの強化説について理解する。			
	6	オペラント条件づけ(2)	スキナーの二元説と教育への適応について理解する。			
	7	社会的学習(1)	社会的学習モデルについて理解する。			
	8	社会的学習(2)	モデリングおよび社会的学習の教育への適応について理解する。			
	9	学習と認知理論	ゲシュタルト心理学について理解する。			
	10	初期の認知理論	認知理論の影響(知覚の体制化等)について理解する。			
	11	トルマンの認知的行動理論	トルマンの考え方と認知理論への影響について理解する。			
	12	ピアジェの発達理論	ピアジェの考え方と認知理論への影響について理解する。			
	13	現代の認知理論	ブルナーの発見学習およびオースペルの受容学習について理解する。			
	14	学習の情報处理的な考え方(1)	記憶モデルおよび情報処理モデルについて理解する。			
15	学習の情報处理的な考え方(2)	忘却理論について理解する。				

	回	授業内容	行動目標
授業計画	16	認知理論の教育的意味	認知スタイル、学習スタイル、適性処理交互作用について理解する。
	17	学習目標の設定	学習目標の型、課題分析、ガニエの学習階層説について理解する。
	18	認知領域の学習(1)	認知領域の目標(概念・法則・問題解決学習)について理解する。
	19	認知領域の学習(2)	精神・運動領域の学習および情意領域の学習について理解する。
	20	学習効果の転移(1)	転移の意味と転移の理論について理解する。
	21	学習効果の転移(2)	認知領域における転移と精神・運動領域における転移について理解する。
	22	転移の条件	オームロッドの11条件について理解する。
	23	積極的転移を促す指導	ウールフォルクとニコリッチの指導法について理解する。
	24	動機づけの役割	動機づけの意味について理解する。
	25	動機づけの理論(1)	本能理論の立場および行動理論の立場について理解する。
	26	動機づけの理論(2)	認知理論の立場および認知理論的動機づけの適応と限界について理解する。
	27	動機づけの理論(3)	人間性理論の立場および欲求の階層説について理解する。
	28	動機づけの方法(1)	内発的動機づけについて理解する。
29	動機づけの方法(2)	外発的動機づけについて理解する。	
30	動機づけの方法(3)	内発的動機づけから外発的動機づけへの移行について理解する。	
成績評価の方法・基準	授業態度(20%)、試験(70%)、レポート(10%)から総合的に評価する。		
教科書	書名 学習心理学	著者 辰野千寿 著	発行所 教育出版
参考図書	書名 授業で適宜紹介する	著者	発行所
教員からのメッセージ			